

温泉の利用状況について

泉 質： アルカリ性単純温泉（低張性 アルカリ性 温泉）

温泉成分の特徴： 刺激が少なく万人向きの温泉です。入浴すると、肌がつるつるすべすべする温泉です。
（分析場所：2泉源混合貯湯タンク内）

源泉の温度及び湧出量： 35.6℃ ー ー 1分（2泉源混合）

※詳細は別紙温泉分析書のとおり（直近成分分析年月日：R1.10.10）

浴槽の種類とその状況： 大浴場、露天風呂、屋外足湯（全て温泉水を使用）

循環、かけ流しの状況： かけ流し式
（浴槽及びうたせ湯は、常に新しい温泉を使用し、併せて浴槽水はあふれさせています。）

加水の状況： なし

加温の状況： 入浴に適した温度を保つため加温しています。

新湯との入れ替わり状況： 3時間程度で入れ替わります。

入浴剤等の添加： なし

衛生管理状況について

浴槽の清掃状況： 毎日、完全にお湯を抜いて、清掃を行っています。

浴槽水の消毒状況： 衛生管理を確実にを行うため、光触媒機能にて有機物を酸化分解するとともに、次亜塩素酸ナトリウムを投入し、浴槽内の塩素濃度を確認することにより、細菌の増殖を防いでいます。

水質検査の頻度： 日常的な衛生管理を行うとともに、レジオネラ属菌の防止状況の確認を行うため、年に1回実施しています。
※水質検査証は別に表示

令和元年10月10日

施設名 石段の郷 佐俣の湯

温泉は限りある資源です。大切に使いましょう。

熊本県温泉協会